

第7回日中韓外相会議 共同報道発表  
(仮訳)

1. 2015年3月21日、韓国、日本及び中国の外務大臣が韓国・ソウルに第7回日中韓外相会議のために集い、日中韓3か国協力の現状及び将来の方向性並びに地域・国際情勢を含む様々な問題に関して詳細な議論を実施した。
2. 3外相は、2012年4月から約3年になる今回の会議の機会に3か国協力メカニズムが回復に向かうことへの期待を表明した。3外相は、また、3か国協力メカニズムを北東アジアの平和、安定、繁栄のための重要な協力枠組みとして引き続き維持・発展させるべきとの認識を共有した。

この観点から、日本及び中国の外相は、今次外相会議の主催を含め、これまでの日中韓協力を主導してきた議長国である韓国の積極的な役割を高く評価した。
3. 3外相は、北東アジア地域における近年の流動的な情勢にもかかわらず、3か国協力が様々な分野で着実に進展していることを確認した。

3外相は、過去2年間、環境、文化、公衆衛生、財務、交通・流通、監査、災害管理、地震対策及び特許を含む様々な分野で3か国間閣僚会合が成功裏に開催されたことを歓迎した。3外相は、約20の閣僚級メカニズムを含む50以上の政府間協議メカニズムや3か国間の多数の協力事業をより一層促進させるよう奨励することを決定した。

さらに、3外相は、3か国が3か国間の貿易、投資、経済関係の制度化を積極的に追求してきているとの認識を共有した。3外相は、2014年5月の日中韓投資協定の発効に伴う投資環境の改善を歓迎すると同時に、日中韓FTA交渉の加速化に向け継続的努力を払うことを決定した。

3外相は、2011年9月の設立以来の日中韓協力事務局(TCS)による3か国協力促進のための努力を評価するとともに、同事務局が今次会合の際に「2015年の3か国協力のための主要行事表」を発出したことを歓迎した。
4. 3外相は、3か国の間の各二国間関係が3か国協力の重要な基礎を成すこと、また、3か国協力の深化が翻って各二国間関係及び北東アジア地域の平和、安定、繁栄に貢献することを強調した。歴史を直視し、未来に向かうとの精神の下、3外相は、3か国が関連する諸課題に適切に対処すること、また、二国間関係を改善し、3か国協力を強化するために協力することで一致した。

3外相は、地域協力を促進するために実施された様々な努力を評価し、地域における信頼と協力を構築するという共通の目標を達成するために共に努力を払うことを決定した。この観点から、日中外相は、韓国の「北東アジア平和協力構想」を高く評価し、歓迎した。さらに、3外相は、北東アジアにおける3か国の原子力安全に関する協力を一層強化するとともに、核セキュリティ、災害管理、環境、青少年

交流を含む諸分野での協力を拡大することを決定した。

さらに、3外相は、「日中韓テロ対策協議」及び「日中韓アフリカ政策対話」の再開並びに「日中韓サイバー政策対話」、日中韓環境大臣会合の枠組みの下にある「大気汚染に関する日中韓政策対話」、「東アジア文化都市」、「キャンパス・アジア」、「人と人との交流フォーラム」及びメディア交流事業の継続を決定した。また、3外相は、「日中韓ユース・サミット」、外務省研修所間の協力、シンクタンク交流及び「日中韓中東政策協議」を新たに促進させることを決定した。さらに、3外相は、首都間交流や高齢化社会に関する事業のような分野で協力を模索する意図を表明した。

5. 3外相は、地域・国際情勢に関する意見交換を実施した。

3外相は、朝鮮半島における核兵器開発を断じて容認できないことを再確認し、関連する全ての国連安保理決議及び 2005 年9月 19 日の共同声明の下での国際的な義務及び約束が忠実に履行されなければならないという認識で一致した。さらに、3外相は、朝鮮半島の非核化の達成に向け実質的な進展を得るために、意味のある六者会合を再開するべく共に努力を継続することを決定した。

3外相は、3か国協力が東アジア協力の重要な要素であるとの認識を共有し、地域の対話と協力を通じた東アジアの信頼構築に貢献するために共に努力を払うことを決定した。この文脈で、3外相は、来る ASEAN 共同体の発足を歓迎し、ASEAN、ASEAN + 3 (APT)、東アジアサミット (EAS)、ASEAN 地域フォーラム (ARF)、アジア太平洋経済協力 (APEC) などの既存の地域枠組みの中での3か国間協力を強化することで、このモメンタムを更に強化することを決定した。

3外相は、テロ・過激主義への対応、ウクライナ情勢、中東情勢及び国際経済を含むグローバルな課題について意見交換を行い、国際社会が直面する様々な課題について緊密な連携を継続することを決定した。

6. 3外相は、今次会議を通じて達成された成果を基に、3か国にとって最も早期で都合のよい時期に日中韓サミットを開催すべく引き続き努力していくことを決定した。

(了)